

342乾燥設備を起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2018	5	15～16	工場にて乾燥機の吸い上げホースが連結したままの状態に気付かず、接続されたままの吸い上げホースが張り、乾燥機が転倒して左足首に当たり受傷した。	31	5	10805	300～499人
2	2018	6	14～15	施設内の中央洗浄室で、洗濯乾燥機作業（水蒸気を使った乾燥作業）が終わり、蒸気元バルブを閉めて洗濯乾燥機内の配管に残った蒸気を排出する際、元バルブの閉めが緩かったため大量の蒸気が排出された。その勢いで、挿入していた排気用ホースが外れ、作業者の足下に向かって蒸気が噴出し、両臀部から両太腿内側にかけて熱傷を負った。	51	11	10803	300～499人
3	2018	7	7～8	生地乾燥室で乾燥後の生地を取り出す準備をしている段階で、段ボールが死角となり移動しておいた金属製の乾燥機の扉に右足を強く打ち、指2本を骨折した。	59	3	10104	10～29人
4	2018	11	15～16	塗装工場のガス釜で古い塗料缶を焼いていたとき、煙が出たためガスを止めたところ、ガスバーナーの下から火が吹き出した。その際、着用していた塗装用のナイロンスーツに燃え移り、火傷を負った。	67	11	11305	30～49人

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。